

2018年5月16日

丸紅株式会社

宮城県白石市における小水力発電所稼働・竣工式開催の件

丸紅株式会社（以下「丸紅」）の100%子会社である三峰川（みぶがわ）電力株式会社（以下「三峰川電力」）は、宮城県白石市での宮城県白石発電所の建設が2018年4月に完工し、同年4月9日より商業運転（以下「本事業」）を開始したことを受け、本日竣工式を開催しました。事業主は三峰川電力となります。

本事業は、宮城県仙南・仙塩広域水道事務所^(*)が管理する水道施設である「南部山浄水場」から「低区調整池」への送水管に水車発電機を設置し、浄水場から調整池にいたる水道設備間の落差と水道水流量を活用する「水道施設活用型水力発電」で発電するものです。本事業による年間発電量は、一般家庭約150世帯の年間電力消費量を見込んでおり、発電した電力は再生可能エネルギーの固定価格買取制度を活用し売電します。

小水力発電事業は大規模なダム建設と比較して自然豊かな日本風土への環境負荷が低く、電源の多様化が進む中で大きな可能性を持つ電源の一つとして注目されています。本事業では水道という既存の公共インフラの未利用エネルギーを活用することで、無駄なく環境に優しい電力を生み出します。

丸紅は、国内では三峰川電力を通じて、2000年から水力発電事業の運営を行い、本事業は長野県（伊那市・4か所、茅野市・4か所）、山梨県（北杜市・3か所）、福島県（下郷町・2か所、猪苗代町・1か所）、広島県（広島市・2か所、北広島町・1か所）に続く国内18か所目の発電所になります。これからも日本各地に潜在する多様な再生可能エネルギーによる発電所開発・事業化を進め、更なる経験を培うとともに、自然エネルギーによる安定した安全なエネルギーの供給により、各地の街づくりに協力・貢献していきます。

^{*} 宮城県が運営する仙南・仙塩広域水道事務所は七ヶ宿ダムを水源として、仙南および仙塩地域の17の市と町に対して水道用水を供給する。

以上

■三峰川電力株式会社

本 社：東京都中央区日本橋二丁目 7 番 1 号

代表取締役：幾島 渉

発電事業所：長野県伊那市長谷黒河内 2895

資 本 金：250 百万円

■三峰川電力株式会社 宮城県白石市での水力発電事業

施設名	所在地	認可出力
宮城県白石発電所	宮城県白石市白川津田長泥西沢および大新田地内	95kW

■発電所写真



水車発電機



水車発電機連系盤建屋